

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「大相撲峰崎部屋夏合宿」で、国技の伝承と地域の元気を生み出す
事業主体 (連絡先)	平谷村観光協会 (平谷村)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,067,927 円

事業内容

平谷村の気候を活かした、夏の合宿を誘致する中で、相撲部屋の合宿で、村民・地域との交流を行いながら、国技の伝承と地域住民の活力の源となるよう、村の滞在型観光事業を推進した。

事業効果

①ちゃんこ交流会や稽古見学、平谷の子供ふれあい教室等各種イベントにおいて村全体(417人)の約半数の人が参加して、昨年に引き続き村民最多参加人数イベントとなった。相撲部屋と交流することで地域住民の活力となった。

②この地域では珍しいイベントということで各種新聞やテレビに多数取り上げていただき、村の宣伝効果となった。(飯田ケーブルテレビ、信濃毎日・中日・南信州新聞社、広報誌)

③地域のイベントや観光施設等へ力士が行くことにより地域住民との交流が活発になったり、峰崎部屋平谷夏合宿の知名度を上げることができた。

④合宿期間中限定のフォトコンテストを開催し相撲ファン以外の方や、アマチュアカメラマンの来村があり、後日役場ホール等で写真展の開催を行うことができた。

今後の取り組み

次年度以降も開催予定のイベントなので、稽古見学に来ていただいた相撲ファンを平谷村のファンになってもらい滞在時間を延ばせるよう地域住民一体となって企画、実施をしていく。また、峰崎部屋平谷夏合宿を参考にしたいと下諏訪観光協会が土俵等の視察に訪れたり、大学相撲部からの合宿の問合せがあったりしたので、今後の新たな事業に繋げていきたい。



【子供相撲教室】

【目標・ねらい】

- ①国技を通じての元気を生み出す地域づくり
- ②村の宣伝及び認知度アップ
- ③地域住民との交流
- ④村の宣伝及び認知度アップ

※自己評価【 A 】

【理由】

地元出身力士がいる部屋ということでより親近感が湧き、地域に国技である相撲が根づいている。また、新規の観光客が年々増え、村全体が盛り上がった。